令和8年度 第9回 市長定例記者会見

定例会見

日時：令和８年１１月１７日（火）　１１：３０～

会見内容

１．発表事項

(1) 史跡岐阜城跡整備事業の進捗と歴史遺産の情報発信について

ぎふ魅力づくり推進部（文化財保護課）

(2) JR長森駅前イルミネーションの開催について
～輝く長森みんなのつどい2026～

基盤整備部（道路建設課）

1-(1) 史跡岐阜城跡整備事業の進捗と歴史遺産の情報発信について

（1）令和８年度 史跡岐阜城跡発掘調査成果

目的：**斎藤道三公**や**織田信長公**が
築き上げた**城の構造解明**



①上台所の発掘調査成果

・上台所では、**平坦地部分**と**東側斜面**の
２箇所を調査。
平坦地には遺構は残っていなかったが、
東側斜面では**大きな成果があった**。

・**『稲葉城趾之図』**には、**下台所から上台所に上がる階段**が描かれている。
・今回、この階段が想定される上台所の東側斜面を調査したところ、
『稲葉城趾之図』のとおりの階段を確認することができた。

・階段は、**岩盤を加工した部分**と**石材を積んだ部分**があり、**６段分**を確認。
階段の規模について、残存していた**高さは約１．４ｍ、幅は推定２．１ｍ**。
一段の高さは平均２６㎝、傾斜角は約４０度。
石材は、最大で**長さ１．２ｍ、厚さ３０ｃｍ**。

１段の高さ（蹴上（けあげ））：20 ㎝～35㎝
１段の幅（踏面（ふみづら））：18 ㎝～30㎝

・階段の北隣には**道三公時代の石垣**が築かれている。

⇒階段は**道三公時代に石垣と一連の工事**で造られ、
信長公に受け継がれた可能性が高い



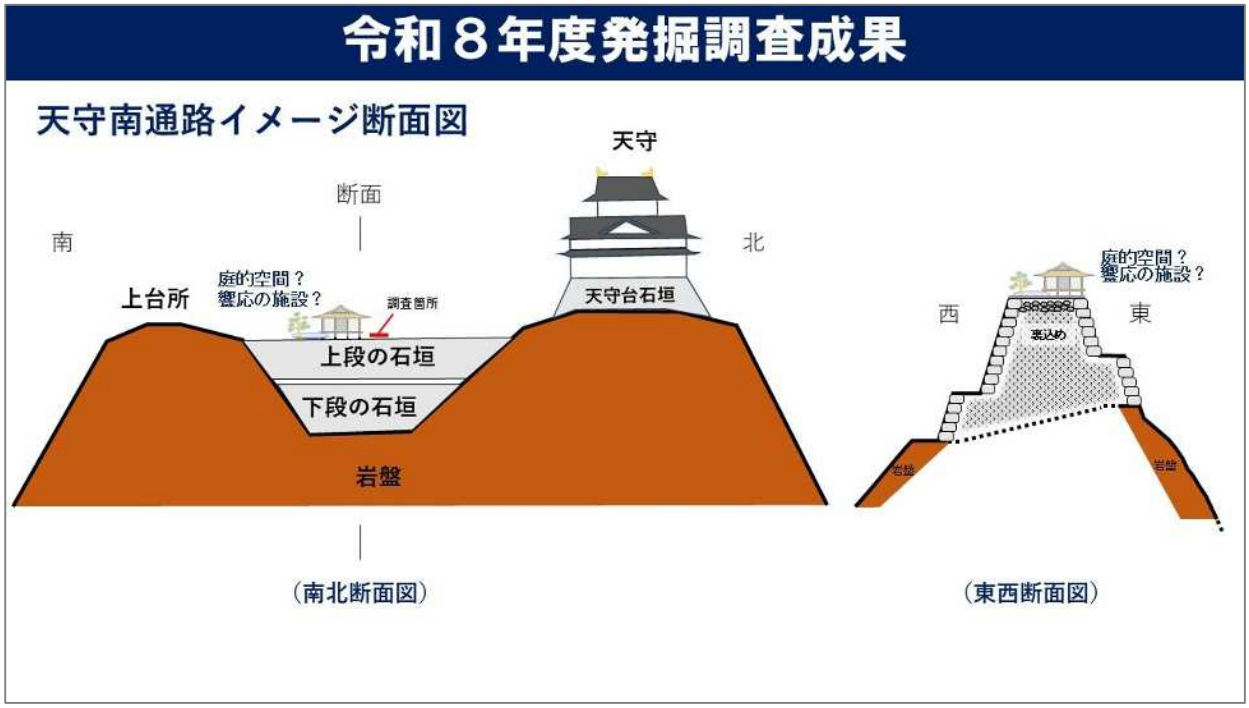
②天守南通路の発掘調査成果

・令和５年度の通路西側斜面での調査では、大量の**「円礫」**や**「かわらけ」**などが出土、**饗応の施設**があった可能性が出てきている。

・今回、通路上を調査したところ、**通路全体に充填された石垣の裏込め**を確認。

⇒深さ約７ｍの谷地形を大量の裏込めで埋め立て、通路を築いたとみられる。

見つかった裏込めの石の大きさは、
約１０～２０ｃｍ





中井　均　氏（史跡岐阜城跡整備委員会委員長・滋賀県立大学名誉教授　日本城郭史）のコメント

今回、上台所では**道三によって造られた階段**が見つかった。令和６年度に見つかった上台所の城門の可能性を示す巨石石垣の発見と同様、**道三の稲葉山城の姿**が明らかとなる大きな成果と言える。

また天守南通路について、谷地形を渡るだけであれば橋を架ければ良いのだが、谷を大量の裏込め石で埋め立てて石垣を築き、通路を築くという大規模な工事を行っているのは興味深い。**強固な平坦地を必要としたと考えられ、饗応施設などの建造物が存在した可能性がより一層高まった**成果と言える。

③発掘調査成果の公開

（１）メディア向け

【メディア向け現地取材】

日　　時：１１月１７日（火）１４：００～

集合時間：１３：５０

集合場所：ぎふ金華山ロープウェー山麓駅

（２）市民向け

日時：**１１月２２日（日）１０：００～１２：００**

公開する調査箇所：**上台所の東側斜面と天守南通路の２か所**

内容：**１０時から上台所休憩所**で、全体の説明を１５分程度実施

説明後、各場所で担当者が随時解説

現場の公開は１２時まで

備考：当日の開催については、Ｘの「岐阜城跡発掘調査」

岐阜公園内、華松軒横の発掘調査案内所にてご案内

（３）山麓居館庭園の整備

①庭園整備の概要

・昭和 59 年度から平成 29 年度まで実施した山麓居館の発掘調査では、
巨石を立て並べた通路、高さ約 30ｍの岩盤に**滝が流れる岐阜城最大の庭園**、
さらには**金箔瓦**などを確認。

・発掘調査成果と「史跡岐阜城跡整備基本計画」に基づき、
居館の**地形や庭園跡を適切に保存**しながら、
信長公が造り上げた**「おもてなしの空間」を追体験**していただける整備を推進。
・令和８年度は、**滝が流れていた岩盤の整備、居館の地形や環境整備の実施設計**に取り組んでいる。



②山麓居館庭園整備クラウドファンディング

名称：**「信長公のおもてなしを現代へ！岐阜城跡山麓居館庭園整備プロジェクト」**

活用方法：皆様からいただいた寄附金は、山麓居館の地形や庭園跡を保存し、
信長公のおもてなしの空間を現代に伝えるための整備に活用していく。

募集期間：**令和 8 年 12 月 1 日から令和 9 年 3 月 1 日**まで（予定）

信長公のおもてなしを現代へ！岐阜城跡山麓居館庭園整備プロジェクト

クラウドファンディング概要

【活用方法】
信長公のおもてなしの空間を
現代に伝えるための整備に活用

【目標金額】
5,000,000円

【募集期間】
令和8年12月1日（火）
～ 令和9年3月1日（月）



（４）歴史遺産の情報発信について

・城下町エリアから、より広いエリアに点在する歴史遺産にも
足を運んでいただくため、**「ぎふ歴史遺産紀行」**と題した**コラムを開始**。
・歴史遺産の価値の紹介にとどまらず、
その歴史的な背景や、地域の成り立ち、時代による変化などを、
歴史博物館および文化財保護課の**学芸員 18 人**が**リレー形式で紹介**。

「ぎふ歴史遺産紀行」連載開始！

岐阜市の歴史遺産の魅力を
学芸員18人がリレー形式で紹介

連載開始　12月４日（金）～
掲　　載　市公式HP・SNS等で公開

歴史遺産の背景や魅力を発信し、価値を未来へ継承

1-(2) ＪＲ長森駅前イルミネーションの開催について
～輝く長森みんなのつどい 2026～

1 ＪＲ長森駅の概要

・ＪＲ長森駅は、高山本線でＪＲ岐阜駅まで１駅、わずか５分という
大変利便性の高い駅
・本市では、**ＪＲ長森駅のポテンシャル**を最大限に活かすため、
駅北口や南口の整備を行うなど、**交通結節点機能の強化**を進めてきた
・こうした整備により、駅前の**利便性、安全性、快適性**などが向上し、
令和７年度の駅利用者数は、整備前の**令和５年度と比較して約２０%増加**
・駅への乗り入れが可能となった**コミュニティバス**についても、
長森ふれあいバス、**３７３（みなみ）バス**ともに**前年度比で１５%近く増加**するなど、
駅を利用される皆様の**利便性が大きく向上**

2 これまでの歩み

・本イルミネーションは、地域の皆様が進める**「駅を中心としたまちづくり」**の
取組のひとつとして長森**４自治会連合会が主体**となり**令和６年度から開催**
・**令和６年度**は、**長森東小学校４年生**の**手作りのランタン**で会場を彩った
・**令和７年度**は、新たに**長森南中学校と富田高校**が加わり、
ペットボトルツリーの製作や**点灯式の運営**に携わった

3 イルミネーションの開催について「輝く長森みんなのつどい 2026」の概要

・**３回目**となる今回の開催期間は、**１２月５日(土)から２月２８日(日)までの**
約３か月間で、点灯時間は、毎日**午後５時から午後１０時まで**
・長森４自治会連合会にＪＲ東海などが加わる
「長森駅前イルミネーション実行委員会」が主催となり、**協賛金を募って実施**
・今回のテーマは富田高校生の提案により**「願い」**
・これまでの北口交通広場に加え、**南口まで点灯エリアを拡大**
・北口だけでなく南口から乗降する皆様にもイルミネーションを
楽しんでいただく
・本イルミネーション**大きな特徴**は、自治会連合会、小学生、中学生、高校生の
地域の幅広い世代が、それぞれに役割を担い、みんなでで創り上げていくこと
・今年度は、長森東小学校４年生に加え、**新たに長森南小学校４年生が参加**し、
ランプシェードや願い事を書き入れた短冊を光に照らす

・**長森南中学校**は、イルミネーション点灯式の**運営**を実施
・**富田高校インターアクト部**は、イルミネーションのデザインの**企画、ペットボトルツリーや短冊の製作・設置**などを実施
・**イルミネーション点灯式**は、**１２月５日(土)**の**午後５時から開催**
・式典では**点灯セレモニー**、**市民音楽団体「Ｂ(びー)・Ｂ(びー)」の皆様による オーケストラ演奏**を披露



ＪＲ長森駅前イルミネーションの開催　～輝く長森みんなのつどい2026～

長森駅北口交通広場　R6.4利用開始




コミバスの乗降所とルートの延伸

コミュニティバス利用者数(年間)

長森ふれあいバス（北口）　前年度比 +13%
R6年度：9,633人 ⇨ R7年度：10,858人

373バス　（南口）　前年度比 +15%
R6年度：20,398人 ⇨ R7年度：23,519人

JR長森駅の利用者数(日平均)

この２年間で
約20%増加
（+約290人）




トイレ　R7.9完成

駅前の利便性、安全性、快適性が向上

ＪＲ長森駅前イルミネーションの開催　～輝く長森みんなのつどい2026～

これまでの歩み

▶地域が進める「駅を中心としたまちづくり」の取組のひとつとして開催

R6　輝く長森みんなのつどい2024



R7　輝く長森みんなのつどい2025



ＪＲ長森駅前イルミネーションの開催　～輝く長森みんなのつどい2026～

R8　輝く長森みんなのつどい2026

第3回 **イルミネーションの開催**

今年度のテーマは「願い」（富田高校生提案）

今年度は
点灯エリア拡大

NEW

駅北口イルミネーション（継続）



駅南口イルミネーション



「願い」を短冊や光を用いて表現

「願い」をイメージしたイルミネーションを展開することで、
やさしく温かみのある光の空間を創出します。

開催期間　今年度は

イルミネーション点灯期間

12月5日（土）〉令和9年2月28日（日）

午後５時 から 午後１０時まで

実施場所　JR長森駅北口交通広場 及び南口　NEW

主催　NEW

長森駅前イルミネーション実行委員会

委員会メンバー

- ○長森北自治会連合会
- ○長森西自治会連合会
- ○長森東自治会連合会
- ○長森南自治会連合会
- ○東海旅客鉄道株式会社
- ○岐阜市

ＪＲ長森駅前イルミネーションの開催　～輝く長森みんなのつどい2026～

地域全体で連携して
手作りでイルミネーションを開催



長森駅前イルミネーション
実行委員会主催

長森東小学校4年生児童
長森南小学校4年生児童

NEW ランプシェードの製作
NEW 短冊の製作




R7年度ランプシェード

長森南中学校生徒

イルミネーション点灯式の
運営・進行


R7年度 式典の様子

富田高校インターアクト部

NEW 駅北口デザインの企画検討
NEW ペットボトルツリー＆
短冊、文字イルミの製作及び設置



R7年度
ペットボトルツリー

ＪＲ長森駅前イルミネーションの開催　～輝く長森みんなのつどい2026～

イルミネーションの点灯式

日時 令和8年12月5日（土）

午後5時00分 ～ 午後5時30分

内容
・イルミネーション点灯式
・市民音楽団体「Ｂ・Ｂ」による演奏

今後も、**官民**が**連携**して
長森地区の**まちづくり**に取り組む


R7年度 点灯式


R7年度
ペットボトルツリー
ランプシェード点灯
（長森東小学校・富田高校制作）


R7年度 市民団体 演奏

輝く長森みんなのつどい
2026